

# 北海道実行委員会ニュース

## 第20回自治労青年女性中央大交流集会



発行

【第3号】

2016年4月1日

第20回自治労青年女性中央  
大交流集会北海道実行委員会

2016年2月27日(土) 自治労北海道本部青年部

# 政治集会

講演「政治闘争はなぜ必要か？」

自治労本部総合政治政策局長 石上千博さん

61単組総支部  
107人(女性20人)

ポイント

「現実」を「自分たちがめざす理想」に近づけていくのが『政策』で、それを実行するのが『政治の場』。自分の思いに近い人を選ぶことが重要。

また、住民サービスの提供は国ではなく、地方自治体が行うことが多く、それを担う私たち地方公務員が住民と向き合い、必要なことを政治の場に押し上げていくことが大切。

### <参加者の声>

自分の自治体としての『理想』がどういうところにあるのか考えたい。

政治に無関心な人が多くても、こういう場に来て少しでも考えることが大切だと感じたので、単組の人にも伝える取り組みをしなければと感じました。

職場では仕事が増えても人が増えないし、賃金も減っている状況で、自分達が危機感を持ち、生活・職場を良くする視点で政治に関わる必要性を感じました。

「町のことを考えて仕事をしているか？」という議論で、通常業務をこなすだけで精一杯になっており、町全体について考えられていなかったことに気づいた。

保育士を非正規で募集しているため、応募がない。仕事内容は同じなのに雇用条件や賃金に差が出るのはオカシイと感じている。保育士は仕事内容もハードなのに賃金が低いことは納得がいかない。

「公務員(自治体職員)って政治と関わっていいの？」という疑問を抱いていたが、考え方が少し変わった。こういうマチにしたいという気持ちや希望が政策につながるという発想はなかった。「こうしたい」という思いを形にするためにも、他の職員や市民などと議論し合いたい。

政治闘争は「支持政党・推薦者を当選させること」が目標になりがちだが、「実現したい社会」を意識することが最も大切だと思った。

## わたしたちの思いを政治の場へ！ “政治の取り組み方針”

- ①各地方本部、単組・総支部段階で政治闘争の必要性を確認するための学習会を5月末までに開催しよう！
- ②政治との結びつきを強化するため、自分たちの生活・職場実態を踏まえた「一人一要求(私の要望書)」を各単組・総支部で取り組もう！道本部で取りまとめ第24回参議院議員選挙立候補予定者へ提出。
- ③多くの仲間へ政治への取り組みの大切さを広めるため、各地方本部、単組・総支部段階で最低でも1回の教宣紙の発行をめざそう！
- ④自治労組織内候補を国政へ送る必要性を確認し、7月の参議院議員選挙での「えさき たかし」再選にむけ、DVDなどを活用し、氏名浸透をはかろう！

私の要望書

地名 \_\_\_\_\_ 単組・総支部 \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_



あなたは、  
どんな職場で働きたいですか？  
どんな生活をしたいですか？  
どんなマチで暮らしたいですか？



「えさきたかしを応援する青年総決起集会」に結集しよう！  
2016年6月12日(日) 札幌市(予定)



さき咲き  
えさき

まだ、ぎりぎり間に合います！

# 第20回自治労青年女性中央大交流集会

2016年7月29日（金）～31日（日） 会場：山梨県山中湖畔

7月28日（木）に北海道団結団式を行います **目標は各地本5人！！**

4月8日（金）が最終届け出となります。

2年に一度、2,000人以上の青年が集まる中央交！職種別分散会などで全国の同じ職種の仲間達と話しあうからこそ、気づきが生まれたり、解決の糸口が見つかることがあります。

全道・全国の仲間との学習、交流が深められる集会に、ひとりでも多くの仲間を送り出そう！

## 中央交の行程イメージ

**初日：7月28日（木）**

北海道団結団式 in 東京



**2日目：7月29日（金）**

現地到着（山梨県山中湖村）

開会集会（あいさつ、基調提起、基調講演）文化交流



**3日目：7月30日（土）**

職種別分散会

**最終日：7月31日（日）**

閉会集会

（分散会報告、記念講演、全体集約）

たくさんの出会い、絆、学び、  
気づきを得られる。それが中央  
交であり交流集会！

